

1	(1) March	(2) summer	(3) group
	(4) bring	(5) famous	

2	(1) イ	(2) エ	(3) イ	(4) ウ	(5) ア
---	-------	-------	-------	-------	-------

3	(1) ウ	(2) エ	(3) ウ	(4) ア
---	-------	-------	-------	-------

4	(1) イ	エ	ウ	オ	ア
	(2) player				
	(3) ① brother's	② get	③ where		

5	(1) I	did my homework until ten	o'clock.
	(2) I	think fall is the most beautiful	season.
	(3) Tom	looks like a man I	know.

実戦トライアル A 第1回 解説

1 【語彙・会話表現など】

- ヒントは「1年の3番目の月」, 例文は「わたしの誕生日は3月(=March)31日です。」という意味。
- ヒントは「1年で最も暑い季節」, 例文は「夏(=summer)休みの間、わたしは毎週、泳ぎに行きました。」という意味。hottestは、「暑い」という意味の形容詞hotの最上級で、「最も暑い」という意味を表す。⇒ **比較 最上級**
- ヒントは「1つの所にいっしょにいる人や物」, 例文は「6人のグループ(=group)を作りましょう。」という意味。ここでの**that**は、前のsome people or thingsを先行詞とする関係代名詞。⇒ **関係代名詞 that**
- ヒントは「ある所へ人や物を連行すること」, 例文は「あなたは今日、昼食を持ってきましたか。」という意味。
*take「連れていく、持っていく」↔bring「連れてくる、持ってくる」
- ヒントは「もし何か(有名)なら、それは多くの人に知られています。」, 例文は「ニューヨークはアメリカ合衆国にある有名な(=famous)都市です。」という意味。⇒ **受動態**

まとめて覚えよう! ●1(2)の重要語句● 季節(season)

・spring「春」 ・summer「夏」 ・fall「秋」 ・winter「冬」

2 【文法】

- 「ボブよりも上手に日本語を話すことができる」という意味になるように、well「上手に」の**比較級 better**「より上手に」を選ぶ。⇒ **比較 比較級**
- 「その映画を見て[見ることを]楽しんだ」という意味になるように、**watching**「見ること」を選ぶ。⇒ **動名詞**

(3) 「わたしの父によって書かれた手紙」という意味になるように, write の過去分詞 **written** を選ぶ。

⇒ 過去分詞の形容詞的用法

(4) 「京都には古い建物がたくさんあります。」という意味になるように, are を選ぶ。There are + 名詞の複数形 + 場所を表す語句… で「…に～がある[いる]」という意味を表す。 [There is[are] ～.]

(5) 「中国料理の作り方を教えてくれる本」という意味になるように, which を選ぶ。ここでの which は a book を先行詞とする関係代名詞。

⇒ 関係代名詞 which

⇒ 確認しよう! ●1, 2の文法事項●

比較 形容詞か副詞を使って、「～よりも…」というときは比較級、「最も…」というときは最上級を使います。比較級・最上級の作り方は、**-er・-est 型**(例 tall - taller - tallest)と、**more・most 型**(例 famous - more famous - most famous)と、**不規則変化型**(例 good[well] - better - best)があります。

関係代名詞 that・which 「～する…」[「主語」が～する…]というときは、関係代名詞を使います。

例 I have a dog **that**[**which**] likes swimming. [主格の関係代名詞]

先行詞 ↑ 「わたしは泳ぐのが好きな犬を飼っています。」

例 I like these pictures (**that**[**which**]) my mother took. [目的格の関係代名詞] *省略可。

先行詞 ↑ 「わたしは母が撮ったこれらの写真が好きです。」

受動態 「～される」というときは、受動態(is[am / are] + 過去分詞)を使います。

動名詞 「～すること(を楽しむ[終わる/やめる])」というときは、動名詞《ing 形》を使います。

・enjoy ~ing 「～して楽しむ」 ・finish ~ing 「～し終わる」 ・stop ~ing 「～するのをやめる」

分詞の形容詞的用法 「～される[～された]…」というときは過去分詞、「～している…」というときは現在分詞を使います。

例 a picture **taken** yesterday

↑ 「昨日撮られた写真」

例 a boy **taking** pictures

↑ 「写真を撮っている少年」

3 [活用例・対話文読解]

(1) 地図で、バスセンターは通りをはさんでデパートの正面にあるので、ウが正解とわかる。

(2) 第3～4文 His room is not as large … onto the veranda. より、マサオの部屋は姉[妹]の部屋ほど広くなく、ベランダに出られることがわかるので、Room D が正解とわかる。as … as ~で「～と同じくらい…」という意味。

[比較 原級]

(3) ケイトは9時に朝日駅に着いてバスに乗り、正午前に上田駅に着いたので、10時10分に朝日駅を出て11時50分に上田駅に着いた「3番バス」に乗ったとわかる。

(4) 2枚のCDを2日間借りると400円(=200円×2枚)で、割引券を使って3枚のDVDを1週間借りると1,000円なので、ユキは1,400円支払うことになる。

まとめて覚えよう! ●3の重要表現●

(1) next to ~ 「～のとなりに」、between A and B 「A と B の間に」、
across from ~ 「(通りをはさんで)～の正面に」

(2) as ~ as … 「…と同じくらい～」 ↔ not as ~ as … 「…ほど～でない」、out of ~ 「～から(外へ)」

(3) get to ~ 「～に着く」、get on ~ 「～に乗る」、before noon 「正午前に」

4 [読解総合]

ヒロシ : ¹ Hello. ² What are you going to do this weekend?

⇒ 未来 be going to

¹ こんにちは。² 君は今週末、何をするつもり?

トム : ³ I don't have any plans. ⁴ Why do you ask?

* why 「なぜ」

³ 予定はないよ。⁴ なぜ聞くの?

ヒロシ : ⁵ My family is going to watch a baseball game tomorrow. ⁶ My brother is going to play.

⁷ Would you like to come with us?

⇒ 不定詞 基本3用法

⁵ 多くの家族は明日、野球の試合を見るつもりだ。⁶ 多くの兄[弟]がプレーするんだ。⁷ ぼくたちといっしょに来ないか?

トム : ⁸ I'd love to. ⁹ How long has he played baseball?

* how long 「どのくらい長く」

⁸ そうしたい。⁹ 彼はどのくらい長く野球をしているの?

⇒ 現在完了 継続

ヒロシ : ¹⁰ For eight years. ¹¹ He plays baseball very well.

* well 「じょうずに」 【副詞】

¹⁰ 8年間。¹¹ 彼はとてもじょうずに野球をするよ。